

25の小さな夢基金 サポーター参加申込書

※太ワクの中のみご記入下さい

		記入日: 年 月 日
ふりがな		<input type="checkbox"/> 会員番号()
氏 名	男性 / 女性	<input type="checkbox"/> 会員ではありません
住 所		
ご年代	10~20代 / 30代 / 40代 / 50代 / 60代 / 70代以上 ※生徒さんへの情報提供用	
TEL	- -	FAX - -
携帯電話	- -	
メールアドレス		
サポートする生徒の人数	_____人 ※生徒ひとりにつき、年間3万円です。	
サポートする生徒	<input type="checkbox"/> 協会に一任する ※支援の必要な生徒さんから順にご紹介しています。ご希望の条件がある場合は下記「備考欄」にご記入ください。但し、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。	
サポート期間	<u>子どもが高校を卒業するまで</u> ※原則として、卒業までのご支援をお願いしております。★1学年度=8月~7月 ※1年生以外の支援をご希望の方は下記「備考欄」にご記入ください。	
支払方法	<input type="checkbox"/> 1年分をお支払い (30,000円/年) <input type="checkbox"/> サポート年数分を一括支払い(30,000円×_____年間 = _____円) ★1年分のお支払い、または年数分の一括支払いをお願いしております。	
申込みの動機	1. ご紹介(ご紹介者 _____) 2. 案内書等を見て 3. 新聞・雑誌を見て「(新聞・雑誌名) _____」 4. その他(_____)	
備 考		

お申込み・お問い合わせ 特定非営利活動法人 日本雲南^{れんぎ} 聯誼 協会 東京本部事務局
 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町 21-13 1階
 TEL03-5206-5260/FAX03-5206-5261 /Email yunnan@jyfa.org

本部記入欄

※この欄へのご記入は不要です

サポーター番号		会員番号	
申込受付日	年 月 日	受付	1.FAX 2.郵便 3.ウェブ 4.その他
初回請求	年 月より	年7月まで	円

学校から故郷の村までバスを乗り継いで2日。中国雲南省の山岳地帯で暮らす少数民族の女の子は貧困、劣悪な環境での生活、古くからの伝統による女性に対する差別意識など様々な原因から「教育」を受けることができない状態にあります。そんな女の子たちの教育を支援する「昆明市女子中学」と協働し、彼女たちの高校生活3年間を1対1でサポートする「25の小さな夢基金」というプロジェクトを2008年に開始しました。現在までで在校生を含め、**811名**が支援を受け、夢に向かい勉強することができています。サポーターは彼女たちと手紙などを通し交流を深め、彼女たちの成長を見守ることができます。



大学進学
約90%!



- 好きな勉強ができる時間はとても幸せ。
(第1期生生徒)
- サポーターからの手紙は今でも大切にしています。
(第1期生生徒)
- 貧しさに屈することなく、知識を探究していきたい。
(第2期生生徒)
- この高校生活は神様がくれた特別な時間。
(第4期生生徒)

少数民族の女の子に「教育」を届けたら、未来の世界はもっと輝く ～「25の小さな夢基金」プロジェクト～

1日80円余りのご支援が未来に繋がる力となります



女の子が教育を受けられると...

- ・卒業後彼女たちは公務員や教師など貧困地域を支える貴重な人材として活躍することで家族や地域、さらに国全体に効果もたらします。
- ・教育を受けた女性の子どもたちにも良い影響を与えることができるというデータもあり、次世代にまで効果を与えます。

教育は貧困をなくし、よりよい社会になるための「鍵」

～ご支援方法～

- ①「25の小さな夢基金」サポーターに登録
(下記QRから)
 - ②協会より書類をお送りします
 - ③生徒紹介資料受領後、支援金振り込み
 - ④領収書送付⇒手続き完了
- 支援金 ¥30,000/年
(原則卒業までの支援
をお願いしております。)



PCの方はコチラ

雲南 夢基金



お問合せ



認定NPO法人日本雲南聯誼協会

〒162-0846

東京都新宿区市谷左内町21-13 1F

TEL:03-5206-5260

FAX:03-5206-5261

MAIL:yunnan@jyfa.org



※「25の小さな夢基金」へのご支援は税額控除の対象となります。(詳しくはQRから)